



徳島県立中央病院 患者支援センター

770-8539 徳島市蔵本町1丁目10-3

<https://tph.pref.tokushima.lg.jp/central/>

電話 088(631)7151

FAX 0120(631)7151

mail: chiiki@tph.gr.jp

高校生ふれあい看護体験 開催報告

看護局教育担当 日下 綾

今回は、令和5年8月4日、4年ぶりに開催した高校生ふれあい看護体験についてご報告します。

ふれあい看護体験の目的は、『看護する体験を通して、看護の心を理解すると共に看護職を目指す一助とする』です。当日は、徳島県内の高校6校より、高校3年生18名が参加してくれました。来院後は、私達看護師が実際に着用しているユニフォームに更衣してもらいました。少し恥ずかしそうにしている高校生や、嬉しそうに友人と会話をしている高校生の姿がありました。実は私も・・・〇〇年前になりますが、高校3年生の時に当院の高校生ふれあい看護体験に参加し、ユニフォームを着用しました。当時のユニフォームは、白色でワンピースタイプ、白のストッキングにナースサンダル、ナースキャップというスタイルでした。懐かしいですね・・・



話は高校生ふれあい看護体験に戻ります。コロナ禍以前は病棟で実際に患者さまと触れ合っていた提供していましたが、面会制限の現状などを鑑み、今年度は講堂にて看護師と共に看護体験を行いました。

体験の内容として、ドクターヘリの見学（整備士や医師、看護師が座る席に座らせていただきました）や、シミュレーターを用いた採血の体験、ベビー人形を用いて抱っこやオムツ交換、車椅子やストレッチャーへの移乗、一次救命処置、個人防護具の着用などを行い、高校生の皆さんにはどれも新鮮な様子でした。



看護体験終了後のアンケートより、「より看護師になりたいという思いが強まりました」「とても看護師になりたいと思いました」と、参加した高校生全員が、看護師や助産師になりたいと回答があり、私達も高校生から元気をいただきました。

最後になりますが、このふれあい看護体験が参加された高校生のモチベーションに繋がり、看護の道を目指していただけることを願っています。そして、3年・4年後には私達の仲間として、一緒に看護が出来る日を心待ちにしています。

FAX 予約時の体調チェック表終了について

新型コロナウイルス感染症の5類引き下げに伴い、当院 FAX 予約時に添付して頂いていた患者様・付添い者様の体調チェック表を4月28日より終了させて頂いております。

これまでの期間、紹介患者様への説明等でご協力いただき感謝申し上げます。

なお、当院外来受診時の検温、マスク着用は継続して頂き、受診日過去7日以内にコロナ陽性者との接触歴、体調不良や発熱がある場合は、予約された診療科まで事前に御連絡して頂くようお願い致します。

今後とも当院の地域連携事業にご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

患者支援センター長 白神 敦久

～おれんじカフェくらのご案内～

徳島県認知症疾患医療センターでは、毎月認知症カフェを開催しております。精神科医師・老人看護専門看護師・精神保健福祉士等スタッフをはじめ、徳島県認知症のひとと家族の会、徳島市地域包括支援センター、認知症サポーターにもご協力いただいております。

本人、家族、介護者だけでなく、医療・介護・福祉関係者からのご相談も承ります。

- ◎日時 毎月第2水曜 10:30～12:00
- ◎場所 徳島県立中央病院3階講堂
- ◎予約 対面・オンラインともに事前にご連絡ください
- ◎連絡先 電話 088-631-7172
メール tokucog@tph.gr.jp

がん相談支援センターのご紹介

当院のがん相談支援センターでは、がんに関する悩み事や不安について、専門の相談員が相談支援を行っております。

院内外問わず、地域の医療機関の皆様からのご相談もお受けしております。
お気軽にご連絡ください。

以下のようなご相談に対応しております。

- ・がんの治療に関する一般的な情報が知りたい
- ・緩和ケアについて知りたい
- ・アピアランスケアを受けたい・知りたい
- ・他のがん患者さんと話をしてみたい
- ・がん治療をしながら、仕事を続けていけるか不安 など

窓口：当院1階 総合案内 がん相談支援センター
TEL：088-631-7151（内線：5867）



《報告》

皆様のおかげをもちまして、

令和5年7月は、地域医療支援病院

紹介率 94.1% 逆紹介率 149.6% でした。

FAXによる事前受診予約件数は1,062件でした。

今後も地域医療連携推進に努めます。何卒よろしくお願い申し上げます